

流山市が進める、
今年度の事業を
ご紹介します。



新緑の季節には、美しい並木が映える流山おおたかの森駅南口都市広場。子育て世代を中心に転入が増加する流山市は、3月1日現在で人口が約18万1千人となりました。

「住み続ける価値の高い街」を目指します。

今回の特集号では、平成29年度に取り組む予定の主な事業についてご紹介します。今年度は、福祉や教育、環境、土木などの分野で合わせて約900事業を行います。

また、ご紹介する事業以外にも、平成29年度主要事業を市ホームページに掲載していますのでご覧ください。ID 436 (市ホームページのトップページにあるID欄に番号を入力すると関連のページがご覧になれます。)

事業の実施に当たっては、契約額に応じ、議会の議決を得なければならない事業が含まれています。

平成29年度、流山市が取り組む主な事業
ことしは
これをやります。



都市基盤の整備→P2



生活環境の整備→P3



教育・文化の充実向上→P5



市民福祉の充実→P6



産業の振興→P9



行政の充実→P10

都 グリーンチェーンの推進と緑化の啓発事業

61万円



グリーンチェーン認定を取得した住宅

緑豊かなまち全体の環境価値を創造するため、「グリーンチェーン」による緑の確保と創出を実施するほか、緑化に関する講習会を開催し、緑化の啓発を進めます。3月15日現在で、252物件(5,255戸)がグリーンチェーン認定を取得し、認定物件における緑化面積は約8万8千㎡(東京ドームの約1.9個分)となっています。

問みどりの課 ☎7150-6092

都 まちなか森づくりプロジェクト

※(一社)千葉県トラック協会と共催で実施の予定



昨年11月、小山小学校の児童が十太夫近隣公園で行った植樹

公共施設の敷地などに、土地由来のシラカシやタブノキといった常緑広葉樹(冬の間も葉の落ちない樹木で、葉が広い種類のもの)などを植え、小さな森を生み出します。今年度は、昨年度に続き一般社団法人千葉県トラック協会と共催で、おたかの森東1号・2号・3号緑地に約210本の苗木を植樹する予定です。

問環境政策・放射能対策課 ☎7150-6083

都 名都借跨線橋道路拡幅事業

5億5,468万円



名都借跨線橋道路の完成イメージ

向小金地区および松ヶ丘・前ヶ崎地区の安心安全な生活環境の整備を図るため、JR常磐線をまたぐ名都借跨線橋道路の拡幅工事を引き続き実施し、平成30年度末の完成を目指します。

問道路建設課 ☎7150-6094

都 東小学校前通学路道路拡幅整備事業

1億8,981万円

東小学校に通う児童など歩行者の安全を確保するため、同小学校前の通学路の歩道拡幅工事を実施し、平成30年度末の完成を目指します。

問道路建設課 ☎7150-6094

都 ぐりんバス運行事業

6,589万円

平成17年11月に運行を開始した「ぐりんバス」は、駅と周辺住宅を結ぶコミュニティバスとして市民の皆さんに利用されています(2月末時点の累計利用者数：約654万人)。本日1日から「南流山・ホルート」を新設し、市内全6ルートで運行します。

問都市計画課 ☎7150-6087

都 市基盤の整備

整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山



都 公園の新設と施設整備に関する事業

1億5,581万円



遊具が整備された三輪野山近隣公園

市民の皆さんが憩い安らげる場として、今年度末の供用開始を目指し、西平井・鱒ヶ崎地区の1号街区公園および木地区の1号街区公園を整備します。また、東深井地区公園の遊具の改修や、大堀川沿いに桜並木を整備するほか、既設公園の遊具の点検・補修・交換などを行います。

問みどりの課 ☎7150-6092

都 既成市街地の公共下水道整備に関する事業

11億6,674万円

江戸川左岸流域関連公共下水道については、東深井と美原、向小金2・3・4丁目地先などで合計約25haを整備します。手賀沼流域関連公共下水道については、駒木地先で約6haを整備します。また、持続可能で中長期的な事業経営を目指して、下水道事業経営戦略を策定します。



●は整備予定箇所

問下水道建設課 ☎7150-6097

都 TX沿線の整備に関連する事業

35億4,962万円

千葉県が施行する運動公園周辺地区および木地区一体型特定土地区画整理事業を費用負担協定に基づき支援します。

本市が施行する西平井・鱈ヶ崎地区については、平成30年度末の事業完成に向けて換地計画の作成や土地の登記準備を進めます。鱈ヶ崎・思井地区については、平成31年度末の事業完成に向けて造成工事や区画道路の整備などを実施し、事業費確保のための保留地販売を促進します。また、TX沿線土地区画整理区域内で、污水管・雨水管の整備や配水管拡張工事を行います。

沿線地区に接続する都市計画道路3・5・16号三輪野山西平井線道路については、西平井・鱈ヶ崎地区と三輪野山・平和台地区を結ぶ路線の安全性や利便性の向上を図るため、区画整理事業地区境の未整備区間を整備します。

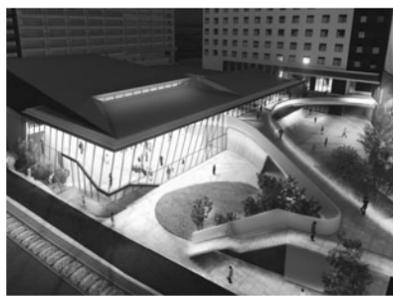
都市計画道路3・5・23号江戸川台駒木線道路については、住宅促進の支援と道路交通の安全確保などを行うため、新市街地地区土地区画整理事業区域外の接続箇所の整備に係る測量や設計を実施します。

都市計画道路3・3・2号新川南流山線道路の立体交差事業については、西平井・鱈ヶ崎地区と南流山地区の市街地を結ぶ幹線道路として、道路交通の円滑化や利便性の向上を図るため、西平井・鱈ヶ崎地区土地区画整理事業と一体的に千葉県が整備を進めます。

問まちづくり推進課☎7150-6090
西平井・鱈ヶ崎地区区画整理事務所☎7157-6100
下水道建設課☎7150-6097 / 水道工務課☎7159-3233
道路建設課☎7150-6094

都 流山おおたかの森駅前市有地活用事業

※事業者が建設する公共施設と市有地の等価交換実施により公共施設を取得します。



公共施設棟の外観イメージ

流山おおたかの森駅北口駅前市有地(約1ha)に、公共施設(音響に配慮した多目的ホール、現在のおおたかの森出張所の機能を拡充させた(仮称)市民窓口センター)、シティーホテル、商業施設、集合住宅からなる複合施設を民間事業で一体的に整備します。なお、公共施設については、平成31年4月のオープンを目指します。

問誘致推進課☎7150-6319

都 流山おおたかの森駅自由通路エレベーター等整備事業

2,887万円

流山おおたかの森駅北口駅前市有地に公共施設などが建設されることに伴い、利用者の増加が見込まれることから、平成30年度の完成を目指し、駅自由通路北口付近に、自由通路と駅前広場をつなぐエレベーターを設置します。

問都市計画課☎7150-6087

都 安全な水の供給に関連する事業

10億1,117万円

江戸川台浄水場の配水池などの耐震化改修を行うとともに、市内主要配水管などを計画的に耐震管へ更新します。今年度は、北部地域主要配水管・延長850mおよび南部地域主要配水管・延長433m、西平井主要配水管・延長146mの改良工事を行います。

問水道工務課☎7159-3233

都 浸水対策に関連する事業

2億2,347万円

向小金2・3丁目の浸水対策として向小金雨水幹線工事を実施するほか、三輪野山地区の浸水対策として千葉県道路事業と連携し(仮称)三郷流山橋の建設に伴う和田堀都市下水路の改修を進めるとともに、堆積する土砂などの除去を行い、出水時には水位監視と流山排水機場の運転を連携して早期に水防活動を行います。



市野谷 水鳥の池

そのほか、ぐりんバス・東深井散策の森入口バス停前の道路冠水を防ぐため、雨水排水施設整備を行います。また、市の管理する雨水調整池の草刈りや排水ポンプの維持管理を行います。

問河川課☎7150-6095 / 下水道建設課☎7150-6097

生 生活環境の整備

生活の豊かさを
実感できる流山



生 放射能に係る対策

2億5,745万円

基準を超える放射性物質を含む焼却灰などは、国が設置する長期管理施設が整備されるまでの間、クリーンセンターに設置したボックスカルバートで一時保管し、安全に管理します。また、剪定枝などは、焼却すると放射性物質の濃度が上がるため、森のまちエコセンターへ搬入し、適正に処理します。

子どもが多く利用する施設などの空間放射線量のモニタリングを引き続き行い、把握に努めます。また、放射線に係る不安解消のため、中学生以下のお子さんを持つ保護者や妊婦を対象に、専門医師による健康相談を行います。

問環境政策・放射能対策課☎7150-6083
クリーンセンター☎7157-7411 / 保健センター☎7154-0331

生 まちをきれいに志隊事業

9万円

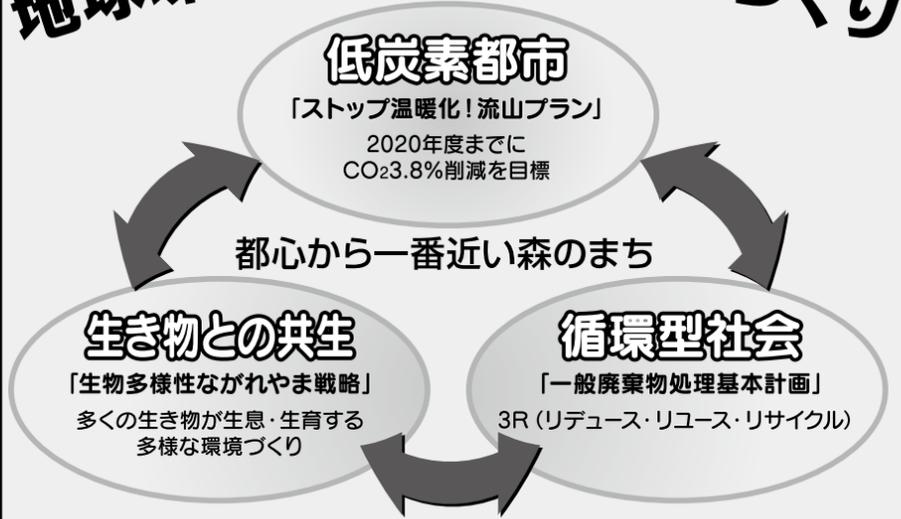


「まちをきれいに志隊」の皆さんによる地域の美化活動

「自分たちのまちは自分たちの手できれいにする」として、市民ボランティアの協力を得てごみのポイ捨てのない、きれいなまちづくりの推進を図ります。現在、団体登録13および個人登録21人、計185人の皆さんに活躍いただいています。

問環境政策・放射能対策課☎7150-6083

地球環境にやさしいまちづくり



生 循環型社会の形成に向けた事業 6億1,112万円



クリーンセンター「夏休み親子リサイクル講座」

資源ごみの集団回収については、自治会などのリサイクル団体と再生資源物回収業者間の調整などを行うほか、リサイクル活動に対して報償金などを支給し、地域のリサイクル活動を支援します。また、クリーンセンターのごみ焼却施設を安全で安定的に稼働するため、必要な機器の保守点検整備を実施します。

問クリーンセンター ☎7157-7411

生 生物多様性を推進する事業 255万円



昨年行った「おたかの森探検ツアー」

生物多様性ながれやま戦略に基づき、引き続き小・中学校や公共施設での植樹を行うとともに、グリーンフェスティバルなどのイベントで生物多様性の啓発を行います。また、昨年度・今年度の2カ年で同戦略の改定を行います。

問環境政策・放射能対策課 ☎7150-6083

生 低炭素都市実現へ向けた事業 1,685万円

二酸化炭素排出量を削減するため、ゴーヤ苗の配布や育て方講座などにより、緑のカーテンのより一層の普及を図るほか、市内事業者から太陽光発電設備や省エネルギー設備を購入・設置した方に奨励金・補助金を引き続き交付します。また、地球温暖化対策実行計画に基づき、市役所や市域の温室効果ガス排出量を算定・検証するとともに、子どもたちへの啓発や公用自転車の普及を進めます。



緑のカーテン

問環境政策・放射能対策課 ☎7150-6083

生 地域の防災力を強化する事業 2,609万円



江戸川台東自治会の防災訓練

自主防災組織の防災活動を支援するため、資機材整備、防災訓練、研修、講演会などに要する経費の一部を補助します。なお、今年度から感震プレーカーの購入を助成の対象とします。

また、長崎小学校および鱈ヶ崎小学校にアルミ製コンテナの防災備蓄倉庫を設置します。

問防災危機管理課 ☎7150-6312

生 自治会活動を支援する事業 5,973万円



サッシ取り替えなどの改修を行った八木南団地自治会館

自治会の円滑な運営を支援するため、自治会活動の拠点となる自治会館の建設費、維持管理費、大規模修繕費を補助します。今年度は、東初石3丁目自治会および駒木自治会に対して自治会館の建設費の一部補助を行い、駒木自治会に貸し付けを行います。

問コミュニティ課 ☎7150-6076

生 消防団活動を支援する事業 1,079万円



昨年9月に行われた消防団実戦消防操法大会

消防団活動を支援するため、今年度から平成31年度までの3カ年で消防団員の活動服を更新します。

また、自動車NOx・PM法の規定により使用できなくなる第4分団(木、南流山6・8丁目)の消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付消防車に更新整備します。

問消防総務課 ☎7158-0299 / 消防防災課 ☎7158-0151

生 安心で安全な地域社会づくり事業 5,372万円



自主防犯パトロール隊

自主防犯パトロール隊および市民安全パトロール隊の活動を支援するとともに、安心メールによる緊急時の情報配信、防犯カメラの設置などを行います。

交通安全対策としては、市道などにおける道路照明や反射鏡、区画線などの設置・補修を実施します。

問コミュニティ課 ☎7150-6076 / 道路管理課 ☎7150-6093

教育・文化の 充実向上

学び、受け継がれ、 進展する流山

生 高規格救急自動車の更新整備事業 7,358万円



中央消防署の高規格救急自動車

救急業務を適確に実施するため、更新計画に基づき、南消防署および東消防署の高規格救急自動車を更新整備します。

☎消防防災課 ☎7158-0151

教 教育環境の整備事業 15億9,878万円

【おおたかの森小学校、南流山小学校の校舎増築】

平成30年4月の使用開始を目指し、おおたかの森小学校および南流山小学校の校舎増築工事を行います。

【八木北小学校の校舎増改築】

児童数の増加している新市街地地区の通学区域の見直しに併せて、八木北小学校の校舎を増改築します。今年度から平成30年度は、基本および実施設計を実施します。

【新たな小学校の建設】

つくばエクスプレス沿線整備事業による児童数の増加に対応するため、平成33年4月の開校を目的に、新たに小学校を建設します。

【小・中学校校舎などの改修】

学校施設の個別施設計画に基づき詳細診断を実施し、学校施設の長寿命化計画を策定します。今年度は、おおたかの森小学校の教室および小山小学校職員室などの改修工事、北部中学校のプール塗装改修工事などを実施します。

また、増加する児童数に対応するため、小山小学校の給食室の改修工事および一部小学校の給食室において設備改修などを実施します。



おおたかの森小・中学校

☎教育総務課 ☎7150-6103

教 夏休みの学校開放による「子どもの居場所づくり」試行事業 378万円



公民館「夏の体験学習」時に行ったレクリエーションの様子

夏休み期間、保護者が就労などで昼間自宅にいない小学生に対し、学校施設の一部を使用した「居場所」の提供を、おおたかの森・小山小学校、南流山中学校の3会場で試行実施します。また、居場所の提供だけでなく、生涯学習としての楽しい学びの時間、体験学習、レクリエーションなども盛り込む予定です。

☎文化会館 ☎7158-3462

教 小・中学校における英語教育の推進事業 6,850万円

小学校における英語の教科化を見据えて、文部科学省からモデル事業の指定を受けている本市では、独自教材である「流山市英語プログラム」を推進するとともに、小学3・4年生で外国語活動を週1単位時間、5・6年生で外国語を週2単位時間実施します。また、全小学校16校に小学校英語活動指導員を、2校に1人の割合でALT（外国語指導助手）を配置します。



ALT(外国語指導助手)による授業

中学校では、日常生活の中でも生徒たちが英語に触れる機会を増やし、英語によるコミュニケーション能力の向上を図るため、今年度もALTを全中学校9校に配置します。

☎指導課 ☎7150-6105

教 児童・生徒の学校生活をサポートする事業 1億822万円

児童・生徒に応じたきめ細かい指導を実施し、学力の向上と学校教育の活性化を図り、特別な支援を要する児童・生徒を支援するため、市内小・中学校にサポート教員などを3人増員し、計59人とします。

また、児童・生徒の健康管理と保健教育の向上のため、市域を4地区に分け、各地区の小学校1校、中学校1校へ1人ずつ計8人の看護師を配置するとともに、特別に看護を要する児童・生徒に対応するための看護師1人を配置します。

また、学校運営に地域の教育力を生かす、学校支援地域本部について、東部・常盤松・東深井中学校区にも設置します。

☎指導課 ☎7150-6105 / 学校教育課 ☎7150-6104

教 子どもの読書活動推進事業 199万円



おおたかの森こども図書館での読み聞かせ

「流山市子どもの読書活動推進計画」に基づき、乳幼児と保護者への読書普及を目的に、おおたかの森こども図書館を拠点として、保育所や幼稚園、児童館・センターなどの子育て支援施設に乳幼児向けブックセットを設置します。

☎図書・博物館 ☎7159-4646

教

市制施行50周年記念「第九演奏会事業」

100万円



市制施行40周年に行われた第九演奏会

「市民で第九を歌おう!」と、市制施行50周年記念事業の一つとして開催される第九演奏会を支援します。市内音楽団体による実行委員会を組織して、参加者を公募し、今年12月にキッコーマンアリーナで開催します。

☎生涯学習課 ☎7150-6106

教

東京五輪事前キャンプ地等誘致事業

7万円

千葉県とオランダオリンピック委員会の合意に基づき、各競技チームの事前キャンプを誘致するため、組織委員会や各競技団体からの視察の受け入れや、関係機関との協議などの準備を進めます。

☎企画政策課 ☎7150-6064

教

スポーツフィールド整備事業

3億756万円



多様なスポーツレクリエーションニーズに対応するため、平成30年4月の供用開始を目指して、新川耕地スポーツフィールドを移転整備します。また、同フィールドの円滑な管理運営を図るため、サッカーゴールなどの必要なスポーツ備品および施設管理備品を購入します。

☎スポーツ振興課 ☎7157-2225

福

私立保育園の整備補助事業

7億6,771万円

待機児童の解消を図るため、新設される民設民営の保育園整備に当たり建設費などの一部を補助します。今年度は、おおたかの森地区をはじめ、市内で6園、定員500人増を目指し、取り組んでいきます。



☎子ども家庭課 ☎7150-6082

教

姉妹都市との交流事業

150万円

姉妹都市・石川県能登町との交流事業「自然体験ツアー」の参加児童に対し、費用の一部を助成します。福島県相馬市との交流事業では、毎年7～8月に



能登町での「自然体験ツアー」

実施する青少年健全育成事業を支援します。隔年で少年スポーツ3団体(サッカー、剣道、野球)の派遣および受け入れに伴う事業に対して補助金を交付しており、今年度は剣道、野球は相馬市へ派遣、サッカーは本市への受け入れを各団体で予定しています。

☎指導課 ☎7150-6105 / ☎生涯学習課 ☎7150-6106

教

平和に関連する事業

80万円

流山市は、世界の恒久平和を願い、昭和62年に「平和都市宣言」をしました。



昨年の平和大使

平和施策事業として、平和ポスター展や平和を願う千羽鶴の作成、ユニセフ平和教室などを実施します。

また、今年度も公募による小学生20人を「平和大使」として広島へ派遣します。平和大使は、広島平和記念式典に参列し、市民から寄せられた千羽鶴を広島平和記念公園に献納する予定です。

☎企画政策課 ☎7150-6064

市民福祉の充実

誰もが充実した生涯をおくることのできる流山

福

小規模保育事業所の整備補助事業

4億1,228万円



小規模保育事業所「オハナゆめキッズハウス」

待機児童の解消を図るため、市内に定員19人以下の小規模保育事業所を新たに整備する事業者に対して、費用の一部を補助します。今年度は、10カ所から20カ所の整備を目指し、1歳児から2歳児の待機児童の解消に努めます。

☎子ども家庭課 ☎7150-6082

福 送迎保育ステーション事業

7,916万円



園児たちをバスで送迎

流山おおたかの森駅前と南流山駅前に設置した送迎保育ステーションを拠点として、市内全域の保育所へ園児たちをバスで送迎しています。

今年度は、流山おおたかの森ステーションでバス1台を増便します。

問保育課 ☎7150-6124

福 学童クラブの施設整備・運営事業

7,162万円

南流山小学校区の児童数増加に対応するため、既存学童施設および校舎2階部分の改修工事を実施し、平成30年4月から2階部分も学童クラブとして供用開始する予定です。

おおたかの森小学校区では、新たに学童クラブを整備するための設計業務を行い、平成30年度に整備し、平成31年度から供用開始する予定です。

また、八木北小学校区では、学童クラブが使用する特別教室にエアコンを設置します。

問教育総務課 ☎7150-6103

福 妊娠・出産・子育てサポート事業

1,149万円

安心して妊娠・出産・子育てができるよう、保健センターでは母子健康手帳交付時に保健師などによる面接を強化します(市民課、各出張所で交付の際は、アンケートを実施し、後日、電話または訪問します)。周囲に相談者がいない方や、心身に不安を抱える方には、妊娠期から出産・産後、子育て期までの支援計画を作成し、妊産婦をケア・サポートする「切れ目のない支援体制」を構築します。今年10月から、保健センター内に交付・相談などの専用スペースを開設します。



母子健康手帳交付時の面接を強化

また、出産後、心身の不調や育児不安のある母子に対し、母体および乳児のケア・育児サポートなどを行う「産後ケア」を医療機関などに委託し実施します。

問保健センター ☎7154-0331

福 公立保育所改修・環境整備事業

2,184万円

平和台保育所の屋上防水および外壁塗装工事を実施します。

また、公立保育所の老朽化した備品を2力年で更新します。今年度は、平和台・江戸川台保育所の机、椅子、電子ピアノを更新します。

問保育課 ☎7150-6124

福 病児・病後児の一時預かり事業

1,728万円

病氣中または病氣回復期にあるお子さんを一時的にお預かりする事業です。今年度から、新たに病児対応型1力所が加わり、病後児対応型2力所と合わせ計3力所で実施します。

問保育課 ☎7150-6124

福 子育て支援員研修事業

241万円

地域における保育や子育て支援の担い手となる人材を確保するため、「子育て支援員」を養成する研修事業などを実施します。今年度から、新たに地域保育コース(小規模保育事業)を開設します。

〈研修コース/取得できる資格〉

- ①地域保育コース/ファミリー・サポート・センター事業の提供会員
- ②地域子育て支援コース/地域子育て支援センターの専任職員
- ③放課後児童コース/学童クラブの補助員
- ④地域保育コース/小規模保育事業所の保育補助員

問子ども家庭課 ☎7150-6082

福 私立保育園などの運営補助・保育士確保の支援事業

7億1,850万円

私立保育園を設置経営する社会福祉法人などに、運営に要する経費の一部に対し、補助金を交付します。

また、今年度から新規事業として、新たに保育士確保を図るため、「特例保育士処遇改善事業」と「保育士就労奨励金事業」を実施します。さらに、保育園のサービス向上などを図るため、「第三者評価費補助事業」を実施します。

【特例保育士処遇改善事業】

国の処遇改善とは別に、市から公定価格の基本分単価総額の2%相当額(正規保育士1人当たり月額平均約8千円)を、私立保育園(小規模保育事業所を含む)を運営する社会福祉法人などに補助金として交付します。

【保育士就労奨励金事業】

今年4月に新規採用された新卒保育士および潜在保育士(※1)に対する就労奨励金を、私立保育園(小規模保育事業所を含む)を運営する社会福祉法人などに補助金として交付します。

対象者	採用職種	交付額
新卒保育士	正規保育士	30万円
	準保育士(※2)	15万円
潜在保育士	正規保育士	20万円
	準保育士	10万円

※1 保育士資格を持っているが保育施設などで1年以上の勤務実績がない者。

※2 正規保育士以外の者で、保育士の資格を有し、1日6時間以上かつ月20日以上勤務する者。

【第三者評価費補助事業】

社会福祉法人などの保育園が実施する第三者評価受審費用について、1施設当たり30万円を上限として補助金を交付します。

問保育課 ☎7150-6124

福 ファミリー・サポート・センター支援事業

1,638万円

ファミリー・サポート・センターは、地域で育児の援助を受けたい「利用会員」と、援助を行う「提供会員」が助け合う組織です。利用会員が仕事などで保育施設への送迎ができない時など、代わりに提供会員が送迎や一時預かりなどを行います。



ライフガーデン流山おおたかの森3階に新設された窓口

同センターの窓口は市内2力所にあり、江戸川台駅東口駅前に加え、昨年11月に流山おおたかの森駅東口に窓口を新設しました。今後、さらに提供会員の増員を図ります。

問子ども家庭課 ☎7150-6082



市民の健康増進に関する事業

3億5,177万円

市民の生活習慣病の早期発見と健康保持のため、各種がん検診や健診、健康に関する相談や指導などを実施します。今年度から、肝炎ウイルス検



「健康づくり講座」での血圧測定

診の個別受診勧奨については40歳以上の方に5歳刻みで行うほか、30歳代の女性を対象に千葉県乳がん検診ガイドラインで推奨する乳がん超音波検診を集団検診で実施します。

また、国民健康保険および後期高齢者医療制度に加入している方の人間ドックおよび脳ドックの助成を行います。

☎保健センター ☎7154-0331

☎国保年金課 ☎7150-6077 / ☎高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080



発達に心配や遅れのある子どもや保護者への支援事業

1,707万円



昨年10月にオープンした療育相談棟

児童発達支援センターつばさでは、心身の成長や発達に心配のある乳幼児や児童に対し、専門的かつ総合的な相談が行える相談室を設置し、面接相談、診察、指導訓練などを行う療育相談を実施します。

また、施設利用者の緊急時の通路確保と保護者の利便性を考慮し、駐車場および外構を整備します。

☎児童発達支援センター ☎7154-4822



予防接種事業

5億910万円

乳幼児から高齢者まで、さまざまな予防接種を実施することで、病気の蔓延防止を図ります。高齢者の肺炎球菌感染症予防接種は、65歳以上の5歳刻み年齢の方が定期接種の対象となりますが、65歳以上で定期接種の対象とならない方にも接種費用を助成します。また、生後1歳に至るまでの乳児を対象に、B型肝炎ワクチンの定期接種(3回)を実施します。

※予防接種を受ける前に、助成対象となる病院など詳細は、保健センターへお問い合わせください。

☎保健センター ☎7154-0331



障害をもつ方の地域生活および障害児通所を支援する事業

5億1,977万円

障害をもつ方が地域で自立した生活を送ることができるよう、日常生活の障害に関わるさまざまな相談支援、手話や要約筆記によるコミュニケーション支援、介護用ベッドなどの日常生活用具の給付、移動の際のヘルプサービス、地域活動支援センターなどによる支援を行うほか、音訳グループの活動を支援するため、地域福祉センター内に防音室を整備します。

また、障害児の児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援などを利用する全てのサービス利用者に、障害児支援利用計画(障害児版ケアプラン)を作成し、計画に基づいたサービスを提供します。

☎障害者支援課 ☎7150-6081



介護予防および介護人材確保支援事業

4億2,773万円

介護予防・日常生活支援総合事業を実施し、要支援認定者などを対象とした訪問型・通所型のサービスを提供するとともに、全ての高齢者を対象とした介護予防教室を各地域で積極的に開催し、元気な高齢者づくりを推進します。



介護予防教室

また、医療と介護の連携推進に取り組み、認知症への理解の浸透や、早期対応の体制整備を図ります。

さらに、県の介護人材確保事業と連携しながら、市内の介護施設・事業所の介護従事者を確保するため、資格取得の研修費用の助成事業を実施します。

☎介護支援課 ☎7150-6531



障害をもつ方の自立を支援する事業

16億6,618万円

ホームヘルプ・施設入所・就労支援の障害者サービス、車いすなどの購入・修理や、人工透析の費用支給など、国が定める介護、訓練、補装具、医療の給付による支援を行います。なお、障害福祉サービスを利用する全ての障害者に、サービス等利用計画(ケアプラン)の作成を行い、利用者のニーズに対応したサービスを提供します。

また、小児慢性特定疾病児童などに、必要な日常生活用具を給付します。

☎障害者支援課 ☎7150-6081



障害者グループホーム等施設整備費補助事業

1億3,770万円

第5次障害者計画・第4期障害福祉計画に基づき、障害をもつ方が“親亡き後”も安心して生活できる体制を図るため、障害者が入居できるグループホームを整備する事業者に整備費の一部を助成します。

また、消防法の改正に伴い、市内で運営する知的障害者のグループホームを対象に、スプリンクラーの設置費用の一部を助成します。

☎障害者支援課 ☎7150-6081



高齢者住み替え支援事業

3万円

高齢者住み替え支援制度は、住み替えをお考えのシニア世代の方に、住み替え先の住宅情報の提供や、賃貸・売却・購入などの相談や手続きなどを総合的に進められる仕組みです。



住み替え相談会

市に登録している支援チーム(不動産業者、設計業者、建設業者で一つのチームを組織)が相談を受け、住み替えに関するさまざまな提案を行い、シニア世代の方の住み替えと子育て世代の方の移住を支援します。

☎建築住宅課 ☎7150-6088



生活困窮者の自立を支援する事業

2,849万円

生活困窮者自立支援法に基づき、NPO法人・社会福祉法人などへ委託し、自立相談支援、就労準備支援などを実施します。多様な課題を抱える生活困窮世帯の相談を受け、包括的な支援を行います。

☎社会福祉課 ☎7150-6079

福

高齢者趣味の家施設整備事業

3,199万円



高齢者福祉センター森の倶楽部で開催された作品展

高齢者のコミュニケーションの場であり、陶芸制作などが体験できる施設として利用されている東部高齢者趣味の家については、老朽化が進んでいることから建て替えを行います。また、劣化が著しい陶芸用電気炉1基を更新整備します。

問高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080

福

福祉会館の整備事業

355万円



名都借福祉会館まつり

市民の健康と福祉の増進を図るため、年次計画に基づき、地域福祉活動の拠点である福祉会館の改修整備を行います。

今年度は、平和台福祉会館および赤城福祉会館のトイレ改修工事を実施します。

問社会福祉課 ☎7150-6079

産

創業支援および商店街空き店舗有効活用事業

549万円



空き店舗を活用して出店した「Trist」

市内で創業したい方を対象に、流山商工会議所と連携し、「ワンストップ相談窓口」を設置するとともに、子育て中の女性を対象に、「創業交流会」「創業スクール」なども開催し、市内における創業の気運を高めます。

また、商店街などの空き店舗を有効活用するため、新規創業者が空き店舗を活用する際の店舗賃料および改装費の一部を助成します。

問商工振興課 ☎7150-6085

産

業の振興

賑わいと活気に満ちた流山



産

流山本町・利根運河ツーリズム推進事業

1,520万円

流山本町および利根運河地域の活性化や街並みの保存を図るため、両地域に点在する歴史的建造物を活用したギャラリーや飲食店、観光情報の発信などを行う拠点を創出します。

今年度、流山本町では歴史や地域資源を活用した長時間滞在型イベント(宝探しイベント)を約2カ月間実施し、利根運河では昨年度に寄贈を受けた「ピリケン像」が観光の目玉となるようなイベントを流山市観光協会とタイアップして実施するなど、観光交流人口のさらなる増加を図ります。

また、外国人観光客の誘致促進を図るため、外国人がよく利用する観光情報サイトなどへの掲載や各種SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用し、流山市の魅力情報を発信します。



咲き誇る桜が美しい利根運河



外国人観光客も訪れる流山本町

問流山本町・利根運河ツーリズム推進課 ☎7168-1047

産

青年就農給付金交付および農業者支援事業

1,073万円

新たに農業を営む方の農業意欲・所得の向上を図るため、「人・農地プラン」で中心となる農業者として位置付けられた新規就農者に対し、青年就農給付金(経営開始型)を交付します。また、農業後継者不足の解消と、効率的かつ安定的な農業経営を目指す意欲と能力のある農業者を支援するため、認定農業者が購入する環境配慮型農業資材の費用の一部を補助します。さらに、農業後継者および新たに農業を営む方、経営の安定化と近代化を目指す方を対象に、融資機関を通じて農業振興資金の貸し付け、利子の一部を補給します。



いちごを栽培する若手農業者

問農業振興課 ☎7150-6086

産

このまちごはんプロジェクト

1,196万円



流山産米を使った学校給食

流山産米の普及と地産地消を推進するため、市内小・中学校の給食に流山産米を毎年供給しています。児童数の増加に伴い、今年度は2,600俵(前年度より400俵増)を供給します。このプロジェクトでは、流山産米を提供した生産者に助成を行います。また、学校給食への地元野菜の提供も拡げていきます。

問農業振興課 ☎7150-6086

産 ふるさと納税の返礼品
および流山ファンづくり事業 **1,985万円**

「健康福祉基金」「ふるさと緑の基金」「ふるさと21まちづくり基金」「国際交流基金」「教育、文化及びスポーツ施設整備等基金」「消防施設及び消防装備整備基金」「災害救助基金」に一定額以上の寄附をされた方に、市内の特産品などを返礼品として贈呈します。

また、百貨店が発行する「ふるさと納税お礼の品カタログ」に本市のページを設けPR活動を行い、知名度と都市イメージの向上を図るとともに、ふるさと納税の寄附を通じた流山ファンづくりを推進します。



(株)ファンケルの化粧品と健康食品が詰まった「Sセット」

問 商工振興課 ☎7150-6085 / マーケティング課 ☎7150-6308

産 コミュニティプラザ改修事業 **5,467万円**

利用者の皆さんに、安全で快適に施設を利用していただくため、老朽化しているコミュニティプラザの改修を計画的に行います。

今年度は、プール棟(屋内テニスコート)の屋根の改修工事を行います。



コミュニティプラザの全景

問 商工振興課 ☎7150-6085

行 市民活動の推進事業 **1,519万円**

市民活動の一層の推進とNPOへの理解と参加を促し、市民と協働のまちづくりの推進を図ります。

市民活動の拠点となる市民活動推進センターの運營業務を委託するとともに、市民活動団体が行う公益事業に補助金を交付します。



市民活動団体公益事業補助金認定事業の事業報告会

問 コミュニティ課 ☎7150-6076

行 政の充実

公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営



行 市民投票条例策定事業 **20万円**

市民自治のさらなる推進に向け、自治基本条例第17条に規定している市民投票条例を策定し、市民投票の請求や実施の方法について定めます。

条例の策定に当たっては、市民参加条例に基づき市民の皆さんの意見を踏まえ進めます。

問 企画政策課 ☎7150-6064

行 歳入確保に向けた事業

今年度は、小・中学校など29施設で屋根を太陽光発電事業者などに貸し出すことで106万円、流山おおたかの森駅と南流山駅と運河駅に設置しているデジタルサイネージなどで292万円、市役所内のタッチパネル式庁舎案内やパネル広告、屋外看板などで83万円、市役所内の自動販売機の設置などで508万円、第3庁舎の貸し付けなどで568万円などの収入を見込んでいます。

また、市ホームページのパナー広告では、平成16年度からの13年間で約4,000万円の収入を得ており、今年度も240万円の歳入予算を計上しました。



流山おおたかの森駅自由通路の柱巻き広告

問 財産活用課 ☎7150-6069 / マーケティング課 ☎7150-6308
秘書広報課 ☎7150-6063

行 GIS統合整備事業 **2,059万円**

一部の部署で活用している業務支援型GIS(地理情報)システムの共通基盤を段階的に集約するとともに、全庁的に利用できる統合型GISを導入し、情報の共有化を図り、事務効率の向上とオープンデータ化による市民利用の拡大を図ります。

問 情報政策・改革改善課 ☎7150-6078

行 男女共同参画社会づくり事業 **325万円**

男女共同参画社会の実現に向け、平成27年度からの5年間を計画期間とする第3次男女共同参画プランに基づき、市民および市職員などの男女共同参画意識の向上を図るため、講演会や講座の開催、啓発紙の発行などを行います。

また、今年度から新たに、女性が抱える諸問題を解決するための相談窓口を開設します。

問 企画政策課 ☎7150-6064

行 ファシリティマネジメント推進事業 **148万円**

包括的な施設管理業務委託を行い、保有する施設の総合的な経営管理を行います。さらに、事業者提案制度などを通じた官民連携による資産の有効活用を行うほか、運河駅自由通路における有料広告事業の公募などに取り組み、歳出減や歳入増の成果を生み出します。

また、民間による省エネルギー化(ESCO)事業を活用し、コミュニティプラザの空調の全面更新および照明のLED化を実施し、光熱水費および温室効果ガスの削減を図ります。

問 財産活用課 ☎7150-6069

わたしたちのまちの家計簿を知ろう!

家計簿に置き換えるとどうなるのかな?

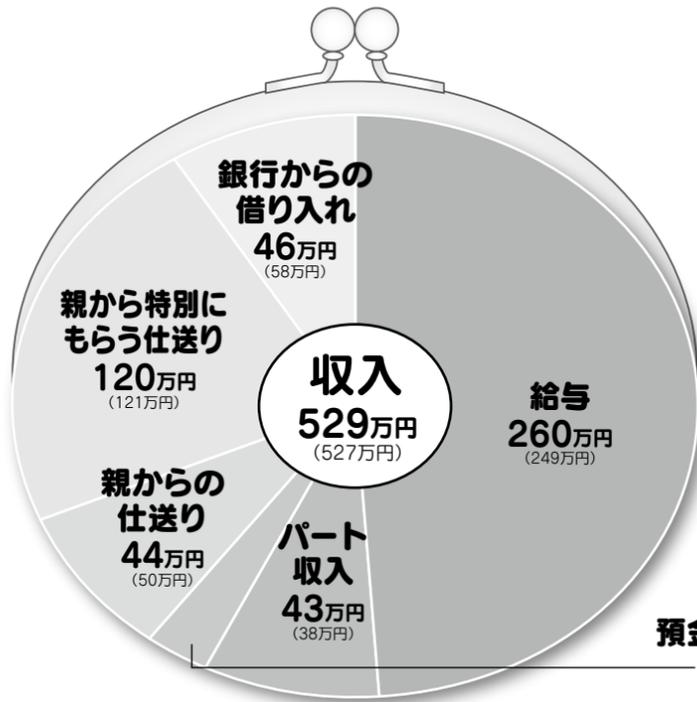
流山市の収入と支出はどうなっているのでしょうか。ここでは平成29年度のお金の出入りの予定を「家計簿」に例えてみました。皆さんのお宅の家計と比べてどうでしょうか? 財調課 ☎7150-6071



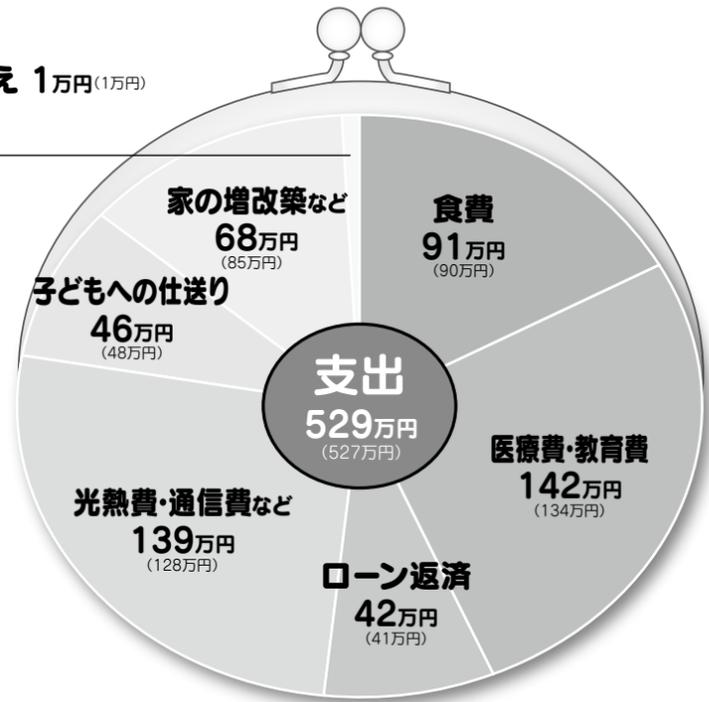
平成29年度 流山市の家計簿

一般会計予算529億1,000万円を10,000分の1にして示しています。

※()は平成28年度当初予算



緊急時の備え 1万円(1万円)



家計簿の中身

～家計簿に例えたものは実際にはどんなお金になるの?～

収入 (歳入)

- 給与⇒ 市税 市税には大きく5つの税金があります。
市民税／流山市に住んでいる方や会社から納めていただく税金
固定資産税／土地や家屋など、固定資産を持っている方から納めていただく税金
都市計画税／市街化区域内に土地や家屋を持っている方から納めていただく税金
市たばこ税／たばこを買った方から納めていただく税金
軽自動車税／バイクや軽自動車を持っている方から納めていただく税金
- パート収入⇒ 分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰越金など
分担金及び負担金／特定の事業に必要な経費を負担していただきます。
 例：私立保育園の保育料
使用料及び手数料／市の施設を利用した時、市の証明書類の発行を受けた時などに納めていただきます。
繰越金など／前年度から繰り越したお金などです。繰越金は、前年度の収入総額－支出総額で計算します。
- 預金の取崩し⇒ 繰入金
繰入金／市が持っている基金(特定の目的や不測の事態に備えて積み立てておく預金のようなもの)を取り崩したお金です。
- 親からの仕送り⇒ 地方譲与税、地方消費税交付金、地方交付税(普通・特別交付税)など
地方譲与税、地方消費税交付金など／国や県で集めた税金のうち、法令で定められた分が市に交付されます。
 ※平成26年4月1日からの消費税および地方消費税の税率引き上げによる地方消費税交付金の増収分については、全額社会保障費の財源にあてています。
普通交付税／国が算定した標準的な支出が収入を上回る地方公共団体に交付されます。
特別交付税／普通交付税における標準的な基準ではとらえきれない特別な事情がある地方公共団体に交付されます。
- 親から特別にもらう仕送り⇒ 国庫支出金、県支出金
国庫支出金、県支出金／特定の事業など、国や県から用途を指定されて交付されます。
- 銀行からの借り入れ⇒ 市債
市債／市の借金です。施設の建設や改修には多額の費用がかかります。このため現在の市民の皆さんだけでなく、将来の市民の皆さん

にも公平に負担していただくよう、借金をしています。最近では国の財政事情により、本来なら税金や普通交付税として入ってくるお金が入ってこないことがあります。その分も借金で補っています。なお、今年度は新市街地地区小中学校建設事業債の減額などに伴い、昨年度当初予算と比較し、20.8% (12億1,380万円) 減少しました。一方、市債残高については、平成29年度末で約500億円と、依然として高い水準ですが、クリーンセンター関連の市債が平成30年度に完済されるため、今後減少していく見込みです。

支出 (歳出)

- 食費⇒ 人件費
人件費／市長や市議会議員、市役所で働いている職員に給料を支払っています。
- 医療費・教育費⇒ 扶助費
扶助費／子どものいる方、障害をおもちの方、高齢者の方などの生活をサポートしています。
- ローン返済⇒ 公債費
公債費／借金(市債)の返済をしています。
- 光熱費・通信費など⇒ 物件費、補助費など、維持補修費
物件費／専門業者に仕事を依頼したり、業務で使用する機械を借りたりしています。
補助費など／国や県へ負担するお金、流山市がほかの市と共同で運営している火葬場などの費用に対して支出しています。
維持補修費／道路や学校などの施設の維持補修をしています。
- 子どもへの仕送り⇒ 繰出金
繰出金／特別会計に対して支出しています。
 特別会計は一般会計とは区別して処理するための会計で、法律で義務付けられているものもあります。
- 家の増改築など⇒ 投資的経費など
投資的経費／道路や学校などの施設建設や改修をしています。
- 緊急時の備え⇒ 予備費
予備費／緊急な支出に対応するために準備している費用です。

事業を行うための予算は？

ご負担いただく税金と一人当りに使われるお金

問 財政調整課 ☎7150-6071

※()は平成28年度当初予算

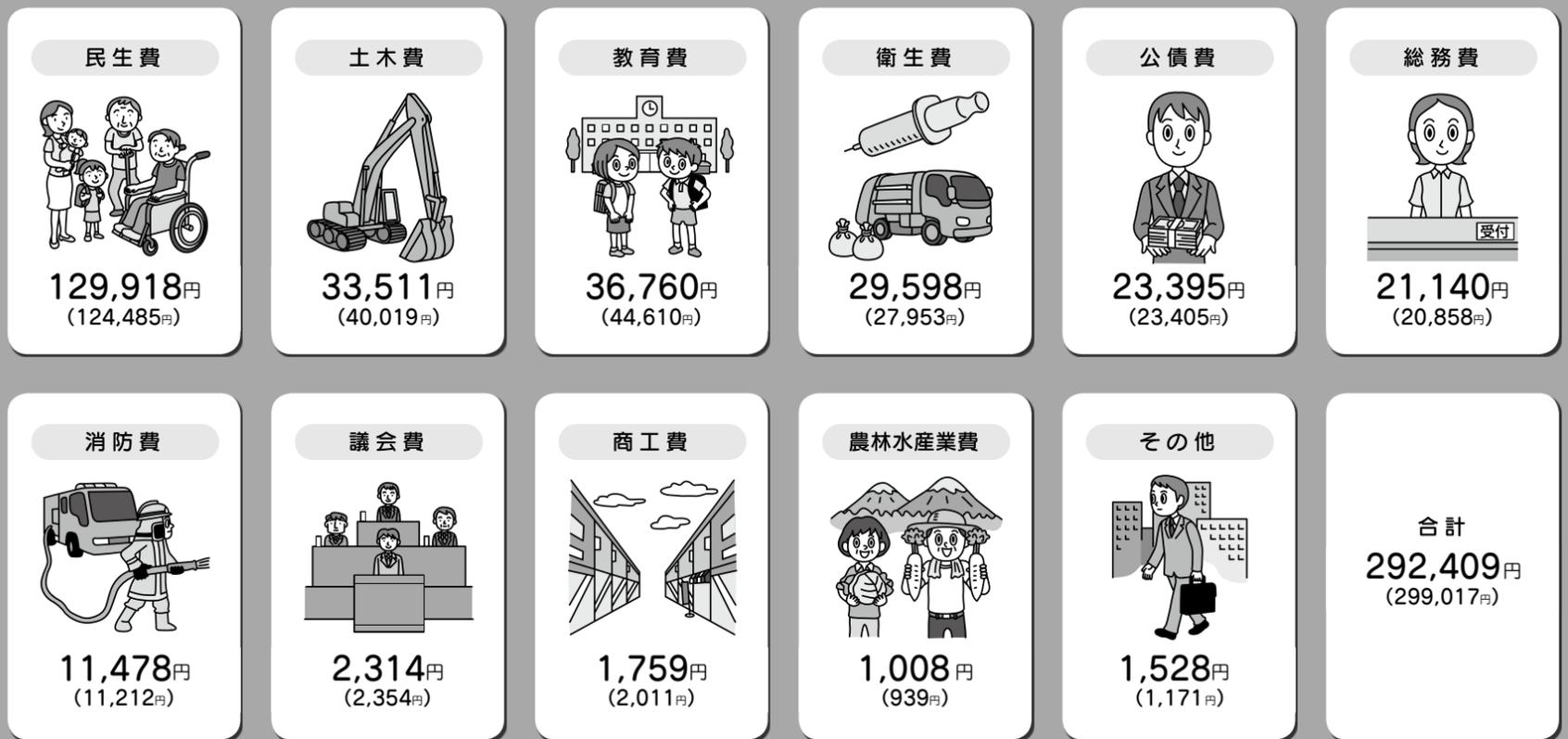
■ 一般会計

市民の方に負担していただく各種税金



※都市計画税とは、下水道整備・道路・公園など、総合的なまちづくりを行う都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用にあてるための目的税です。

市民一人当りに使われるお金 (平成29年3月1日現在の常住人口:180,945人)



■ 会計別の予算

区分	平成29年度	平成28年度	対前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	
一般会計	529億1,000万円	527億7,500万円	1億3,500万円	
特別会計	介護保険特別会計	112億7,739万円	108億7,355万円	4億384万円
	後期高齢者医療特別会計	20億2,903万円	19億1,325万円	1億1,578万円
	国民健康保険特別会計	190億8,579万円	189億776万円	1億7,803万円
	土地区画整理事業特別会計	12億7,784万円	20億8,538万円	△8億754万円
	特別会計合計	336億7,005万円	337億7,994万円	△1億989万円
水道事業会計	63億231万円	62億1,890万円	8,341万円	
下水道事業会計	70億3,956万円	65億6,876万円	4億7,080万円	
合計	999億2,192万円	993億4,260万円	5億7,932万円	